



**Pick Up News** 2021年3月19日。卒業・修了される皆さん。おめでとう！心からお祝い申し上げます。建築学科卒業生142名、修了生8名です。4年で卒業できた人、時間をかけて卒業した人もいますが、学位に違いはありません。本学建築学科での所定の課程を終えて迎える卒業・修了は価値のあるものです。振り返れば、容赦なく課される課題など、きつい4年間だったことでしょう。しかし、一つひとつ乗り越えた結果が今日この日、ということになります。本学建築学科では妥協しない教育を目指してきました。皆さんが社会に出てから恥づかしくないよう、また自信を持ってこれからの荒波を超えていけるよう、建築教育をしてきたつもりです。そんな4年間も、いい思い出の時間になることと思います。この1年はコロナとも闘いました。皆さんは私たちの誇りです。約8,000名の本学科卒業生の後に続いて下さい！



2021.03.19



2021.03.19



2017年4月  
つい昨日の  
このようです。  
1年生建築講  
演会・ワーク  
ショップの様  
子。

**Pick Up Lab.** 2月の地震も記憶に新しいところですが、**掘研究室**では地震に対して「強い」建物の研究をしています。安全な建物を作ることはもちろんですが、近年では地震後の機能維持や補修のしやすさも重要と考えられ、揺れない制振構造・免震構造が注目されています。今年度は登校が制限されたため十分な卒業研修ができたとはいえない状況でしたが、3テーマの卒論をまとめることができました。高層建物を想定した免震構造については、小型振動台での加振実験とシミュレーション解析による地震応答性状の検討を行い、また、高層建物の全体曲げ変形を制御する制振構造を検討しました。



写真1 小型振動台での振動実験

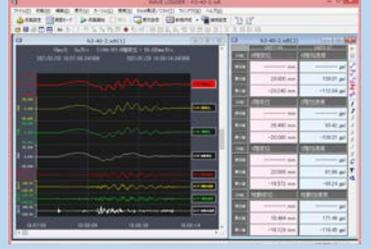


写真2 実験で計測した変形と加速度

3年 渡邊 修太郎 くん  
古川高校 出身

**Pick Up Student** 普通高校から建築学科に入った新入生の私へ。  
この学科では、学部として独立するほどに広い分野を学びます。それは、一人で建物を完成させる事が出来ないように、建築に携わる人たちの多さや専門性が多様であるからです。そのため、好きな科目や苦手な科目なども様々です。入学して間もなくは新しい環境や高校とは全く異なる勉強で不安だと思いましたが、今では私自身興味のある構造や工業経済の分野を専攻するほどになりました。早い段階から建築学に触れることのできたからこそ、四年間で自分の興味のある分野を選び、探究することができるはず。さて、現在建築学科の四年次を目前に、進路と研究に全力で奔走する建築就活生は誰でしょう。そう、私です！

1年 雨宮 千紗 さん  
仙台二華高校 出身

**Pick Up Student** 大学1年生として過ごした時間は、あっという間でした。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、オンラインだけでなく対面講義を受けさせて頂けたこと、とても感謝しています。友人と直接目を見て話をすることの大切さを、改めて感じる事が出来ました。1人で物事を考えているよりも、誰かと意見を交換しながら考える方が楽しく、新しい発見もあります。自分とは異なる考えを持っている人が沢山居て、刺激を受けている毎日です。建築設計の発表会では、「面白い」と思う作品が幾つもありました。2年生では、1年生で学んだことよりも詳しく、奥深く勉強していくと思います。自分の考えを持ちつつ、人の意見に耳を傾けてさらに勉学に励んでいきたいです。